

福井県公安委員会 開催概要

令和2年3月26日開催 「定例公安委員会」

会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 危険物対策の推進

県警察から、危険物対策の推進について報告があった。

委員から「最近は獣害の被害も多く、銃砲等は狩猟関係で必要であると認識している。今後も銃砲等の管理の徹底と、不審者の通報等がなされるよう力を入れて取り組んでいただきたい。」との発言があった。

委員から「中部縦貫道や北陸新幹線のトンネル工事における火薬類の大量消費箇所等の点検や確認は、今後もしっかり実施していただきたい。また、立入検査や指導等は対面で行われることから、新型コロナウイルスの感染予防にも十分に留意していただきたい。」との発言があった。

委員から「火薬類取扱場所への立入検査の結果、しっかりと管理がされているようで安心した。新型コロナウイルス感染症により世情が混乱してくると治安に対する影響も危惧されることから、今後も徹底した指導をお願いしたい。」との発言があった。

(2) 春の交通安全県民運動の実施

県警察から、本年4月から行われる春の交通安全県民運動の実施について報告があった。

委員から「新入生等を交通事故から守るために、幼稚園児や小学1年生の登下校時間帯での見守り活動の強化を、各関係団体と連携してお願いしたい。また、後部座席でのシートベルト着用率が低いことから、着用率向上に努め、最少交通事故死者数を維持していただきたい。」との発言があった。

委員から「新型コロナウイルス感染予防対策による休校等により、子供達が屋外に出やすい環境にあるので、例年よりも子供に対する交通安全活動をしっかりと行い、交通事故ゼロを目指していただきたい。」との発言があった。

委員から「高齢者で反射材を利用している人が少なく、歩行中に事故に遭われる方が多いため、反射材利用の広報方法を見直し、ひと工夫することで定着を図ることができ



れば、高齢歩行者の事故は更に減少するのではないかと思う。」との発言があった。

2 個別決裁等

(1) 公文書公開決定等に関する報告

警察本部長に対する情報公開請求4件（本年2月15日、同月18日、同月19日、同月20日付け）について、公開決定等の報告を受けた。

(2) 新型コロナウイルス感染症に対する警察措置

新型コロナウイルス感染症に対する警察措置について報告を受けた。

(3) 令和2年2月中の〔警察あて苦情〕

令和2年2月中に警察に寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告を受けた。

(4) 損害賠償額にかかる決定と和解

公用車の公務運転中の交通事故に係る損害賠償額の決定と和解について説明を受け、これを決裁した。

(5) 警察職員等の援助要求

石川県公安委員会からの警察職員の援助要求について説明を受け、これを決裁した。

3 運転免許の処分関係

本日（3月26日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等5件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。